

中東情勢を踏まえた燃料油・石油製品の安定供給確保及び 重要物資の安定的な供給確保の対応状況

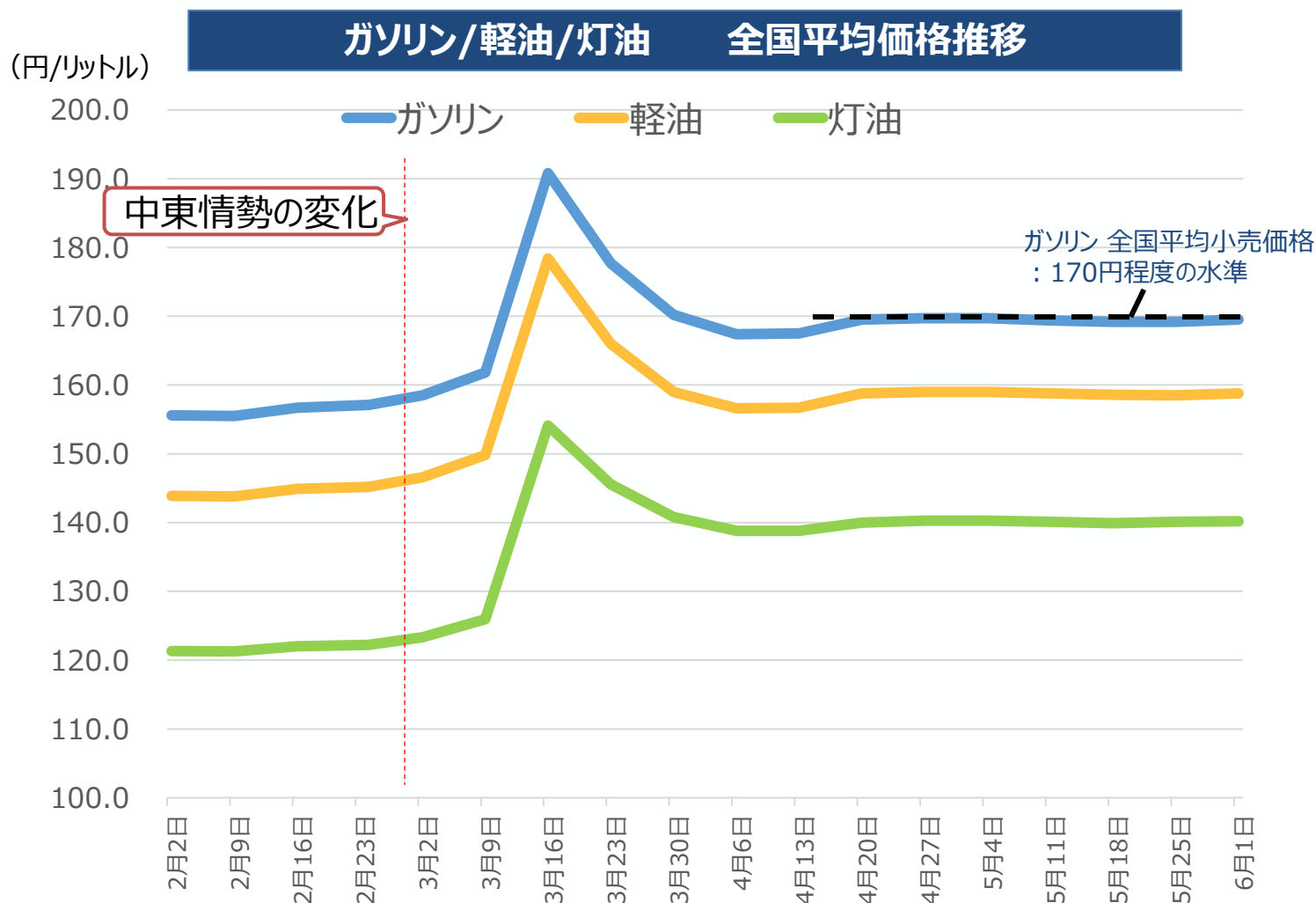
令和8年6月2日

経済産業省

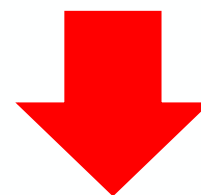
中東情勢に伴う重要物資の安定的な供給確保のためのタスクフォース

緊急的な激変緩和措置について

- 緊急的な激変緩和措置を3月19日（木）から実施。
- ガソリン小売価格を全国平均で1リッター当たり170円程度に抑制するための補助を実施。
軽油、灯油、重油はガソリンと同額、航空機燃料はその4割を補助。
- これにより、制度開始前の3月16日（月）に**190.8円であったガソリンの全国平均小売価格は、170円程度**、
軽油、灯油もそれぞれ159円程度、140円程度の水準に低下。

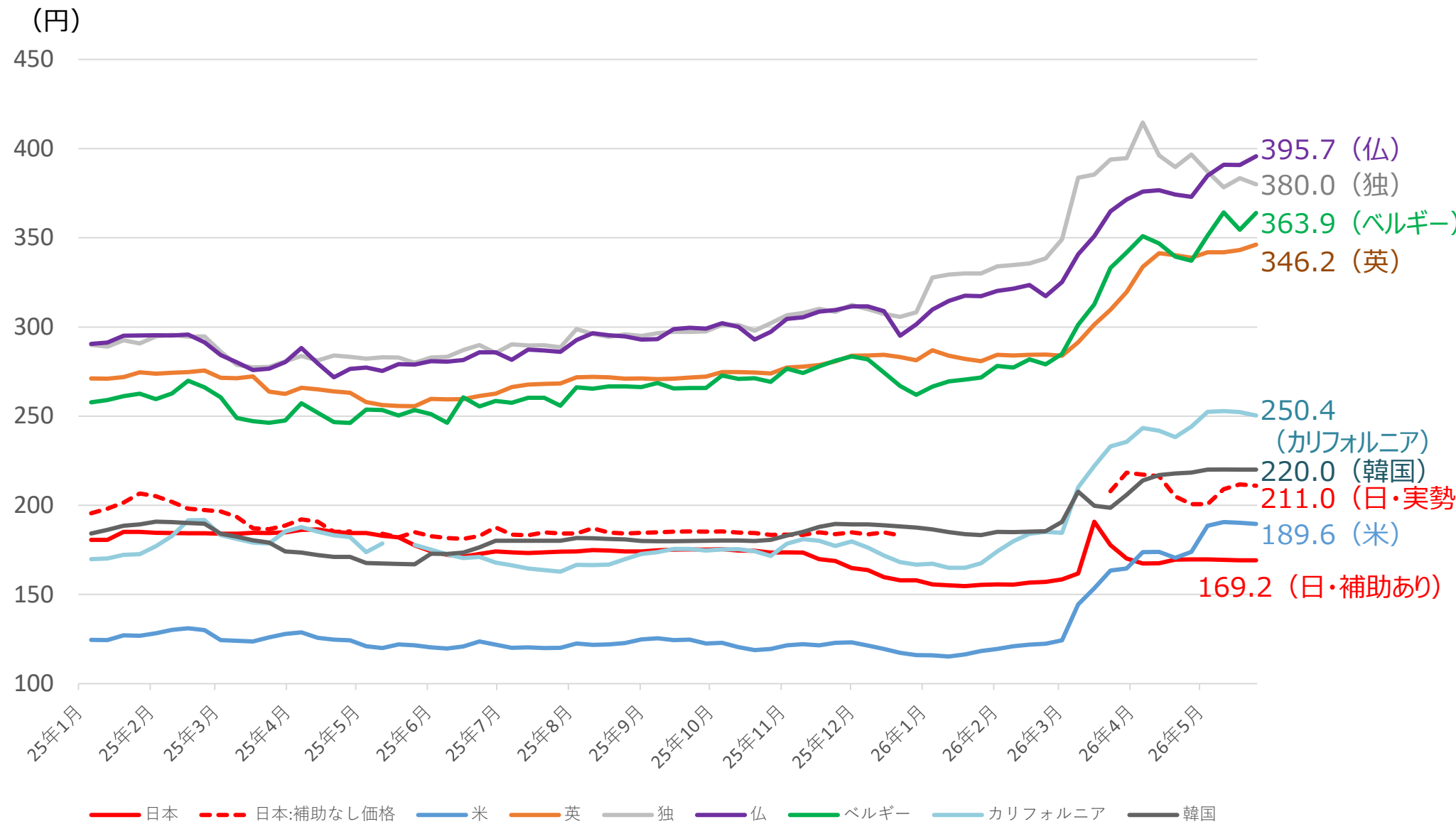


3月16日（月）
ガソリン 190.8円
軽油 178.4円
灯油 154.1円



ガソリン 170円程度
軽油 159円程度
灯油 140円程度
の水準

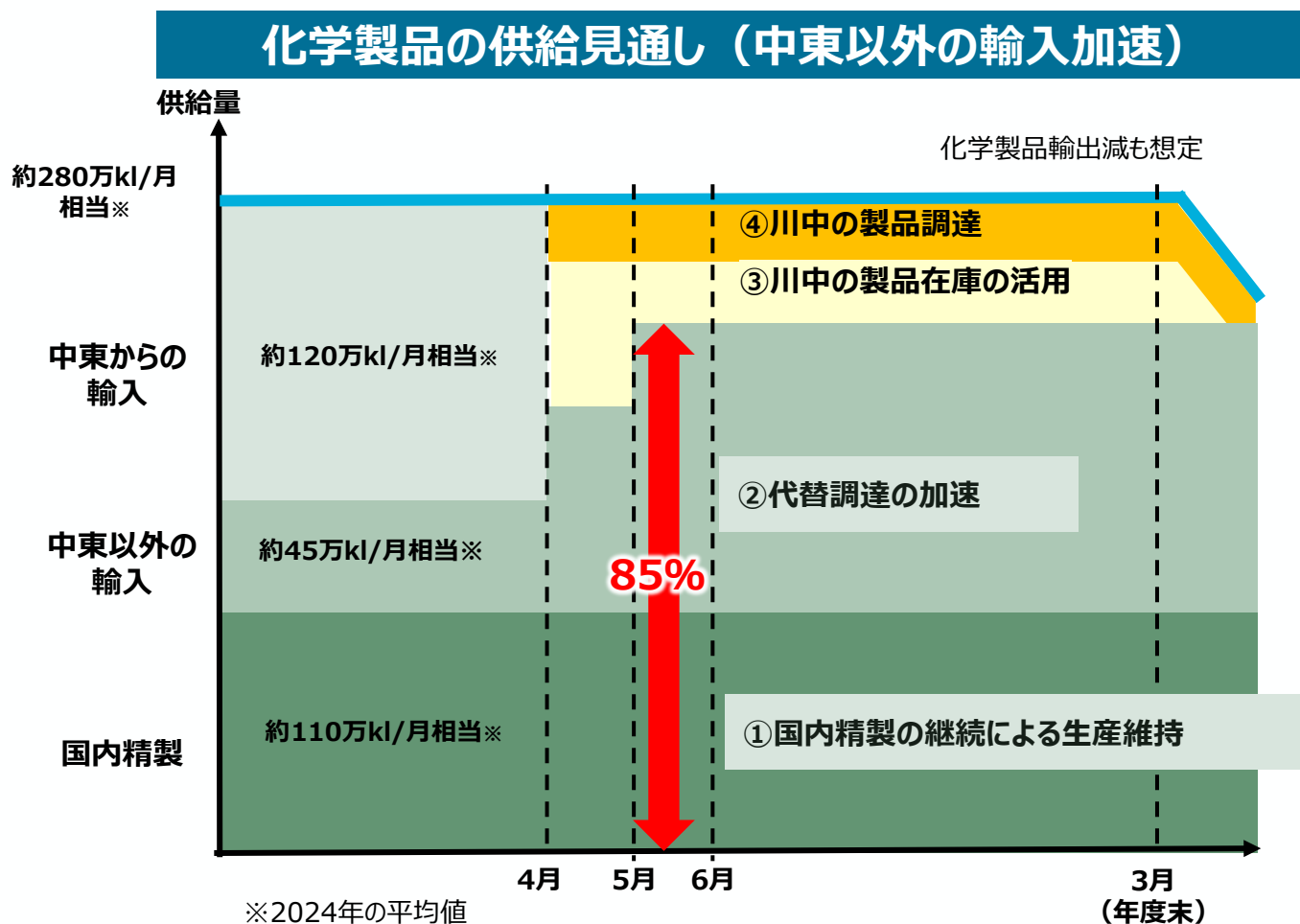
日米欧ガソリン価格比較 最新は5月25日（月）時点調査



邦貨換算レートは前月平均TTS（三菱UFJ銀行）を用いて算出。

ナフサ由来の化学製品の需給見通し

- 国内でのナフサの精製を継続していることに加え、代替調達で、従来の85%の水準まで回復。
- 川中の製品輸入が大幅に進み、4月の川中在庫の活用は、0.1ヶ月分（1.8→1.7カ月）に抑えられた。
- このため、ナフサ由来の化学製品を含む石油製品は、「年度を越えて」、供給継続が可能となる見込み。

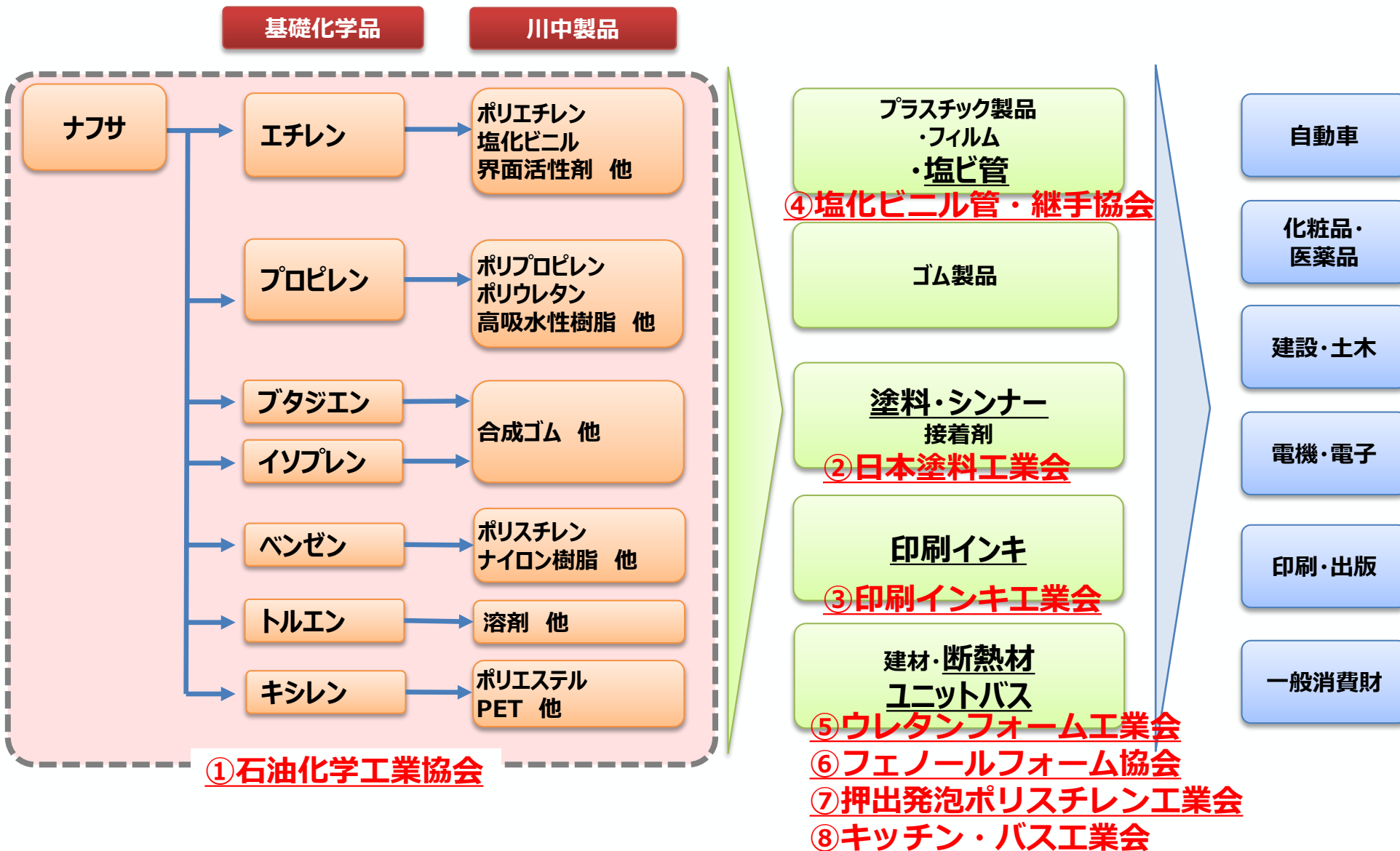


化学製品の安定供給の見通し

- 川上の石油化学工業協会に加え、川中・川下の塗料、シンナー、塩ビ管、断熱材の産業界は、
①足下の供給量は安定・増加し、②今後も継続的に供給できる見通しであることを発信。

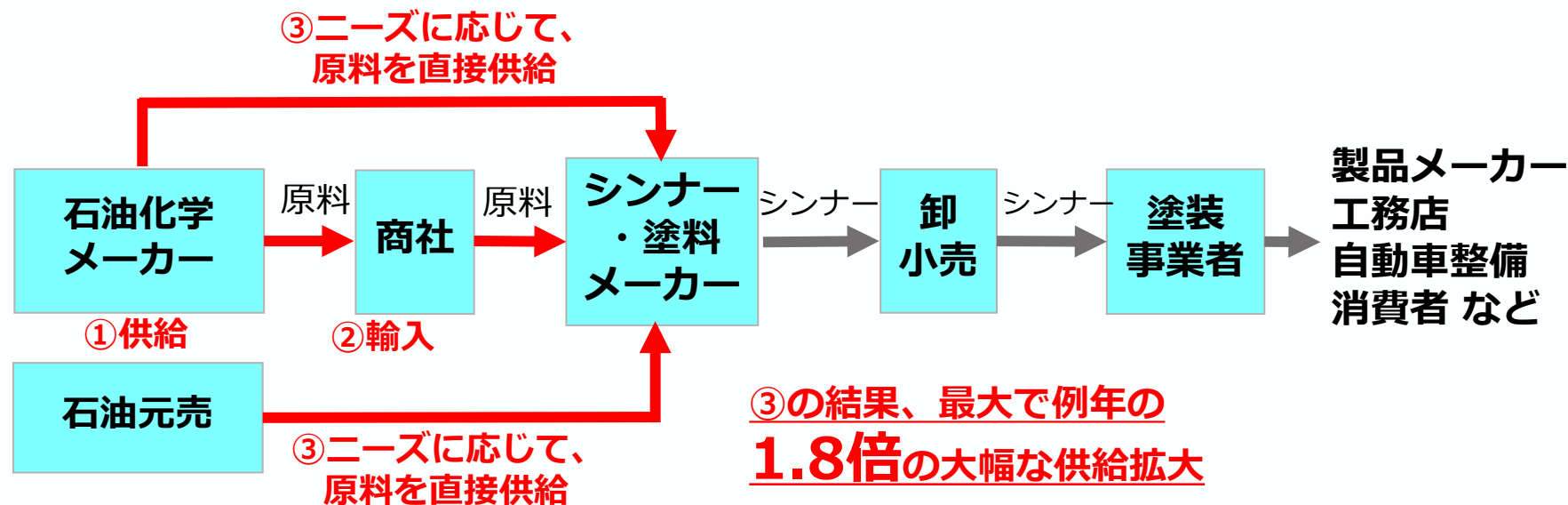
主な製品	業界団体	足下の供給状況	今後の供給見通し
ポリエチレン ポリスチレン 等	①石油化学工業協会 (5/27)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：全体として供給は維持 ● 在庫：国内需要の3ヶ月以上の水準を維持 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中東以外からの輸入ナフサは5月は大幅に増加見込み ● <u>5月以降も平年並みの供給が見込まれ、引き続き需要を満たすべく安定供給を維持</u>
塗料、 シンナー	②日本塗料工業会 (5/29)	(出荷前年同月比) <ul style="list-style-type: none"> ● 3月：塗料111%、シンナー115% ● 4月：塗料115%(シンナー6/12公表予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降も引き続き平年並み以上の供給を継続</u>
印刷インキ	③印刷インキ工業会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：出荷量は前年同月比105%、106% 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降においても供給に問題は生じておらず、平年並みの安定供給が可能と見込む</u>
塩ビ管、 塩ビ継手	④塩化ビニル管・継手協会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月を上回る生産量、出荷量を達成 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降、平年並の生産、出荷を維持できる見込み</u>
断熱材	⑤ウレタンフォーム工業会 (5/28)	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体では通常時と同様に生産・出荷を継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>今後も前年同月並の生産・供給量を維持できる状況</u>
	⑥フェノールフォーム協会 (5/28)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月以上の供給を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降も平年並みの生産ができる見通しが立つ</u>
	⑦押出発泡ポリスチレン工業会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月同レベルの供給を維持 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降も、前年同月同レベルの安定供給が可能となる見込み</u>
ユニットバス	⑧キッチン・バス工業会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：出荷台数は、前年同月比102%、99% 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>通常時の発注を前提に安定的な製品供給の維持が可能となる見込み</u>

(参考) 見通しを発信した製品



トルエン等の大幅増産：シンナー・塗料の目詰まり解消対策

- ナフサ由来の化学製品については日本全体として必要な量は足りているものの、依然として、塗料・シンナー等の供給の偏り・流通の目詰まりが生じていることを踏まえ、今般、これらの原料となるトルエン等について、シンナー・塗料メーカーからの要請に応じて、最大で例年の1.8倍の大幅な供給拡大を実施する。
 - これにより、国内の平時の需要を大幅に上回る塗料・シンナーが今後大量に供給されることが見込まれるため、地方も含めた工務店等に塗料・シンナーが行き渡ることを狙う。
- ①石油化学メーカーによる供給、②商社による輸入に加え、③石油元売が原油を精製する段階で得られるトルエン等を、直接シンナーメーカー向けに供給するルート強化。



(参考) サプライチェーン全体での製品供給

① 不足製品への振り向け調整

② どのサプライチェーンも各層の在庫を活用して、少なくとも年を越えて供給の目途

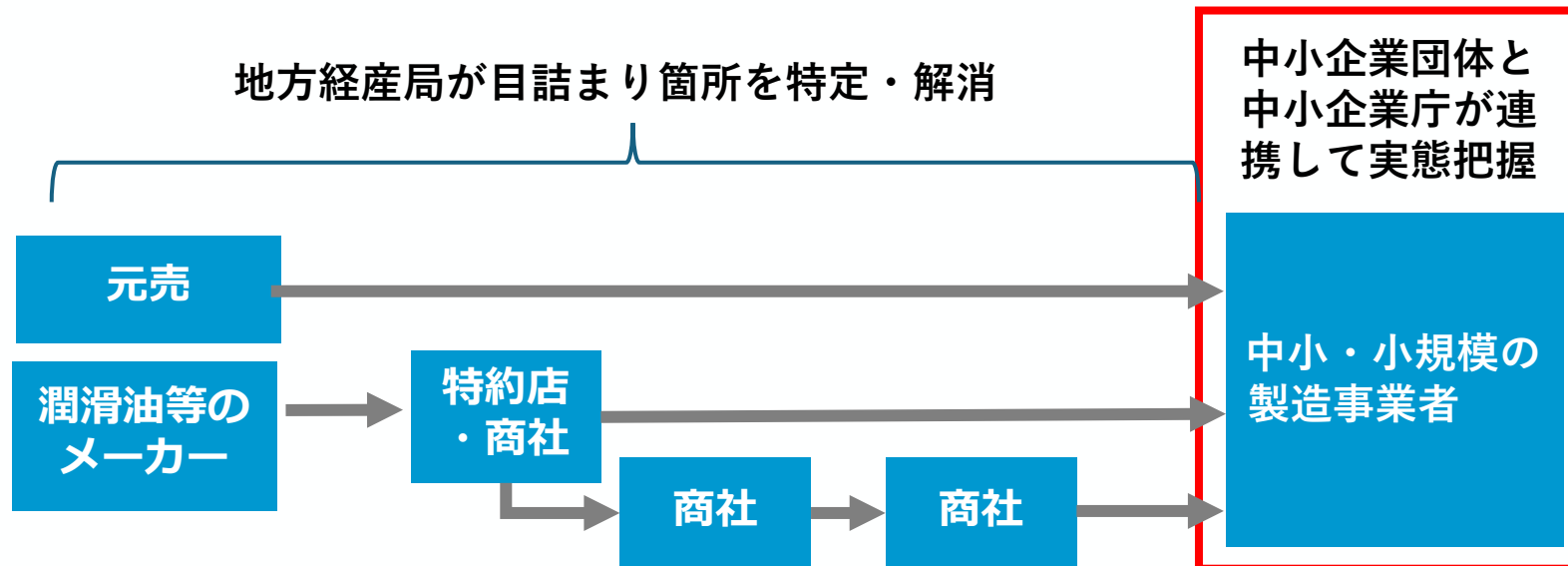
(在庫)



中小の製造業の目詰まり対策の強化

- 川中～川下における中小・小規模の製造事業者の石油製品等の目詰まり解消に向けて、中小企業庁と中小企業団体が連携し、中小企業団体が行う指導・経営相談を通じて、プッシュ型支援で中小・小規模事業者の情報提供窓口への情報提供を呼び掛けるとともに、目詰まりの実態を把握。
- その上で、地方経産局が目詰まり箇所を特定し、その解消を図る。

中小製造業の石油製品等の流通過程



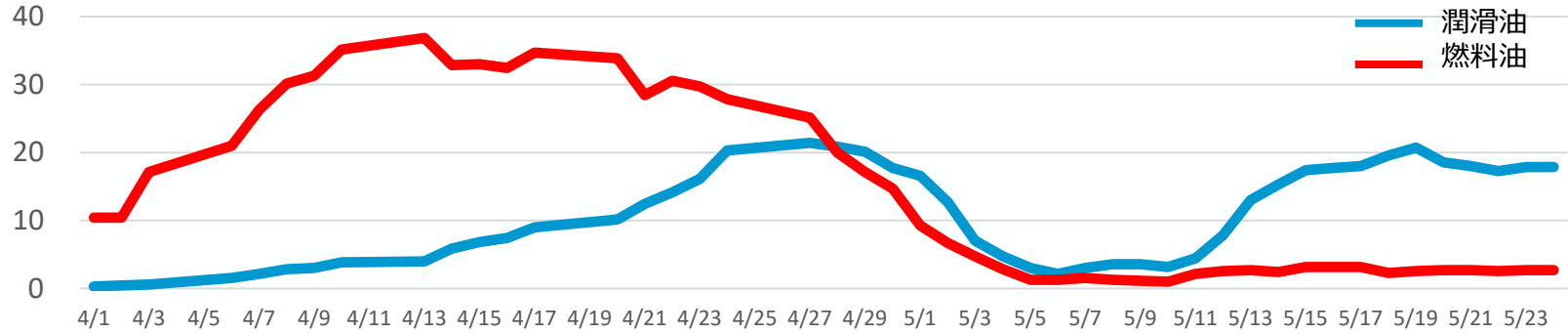
相談件数の推移

＜直近1週間※1の相談件数＞

燃料油	8
潤滑油	102

※1：5/18-24

＜相談件数の7日間移動平均の推移（件/日）（4/1-5/24）＞

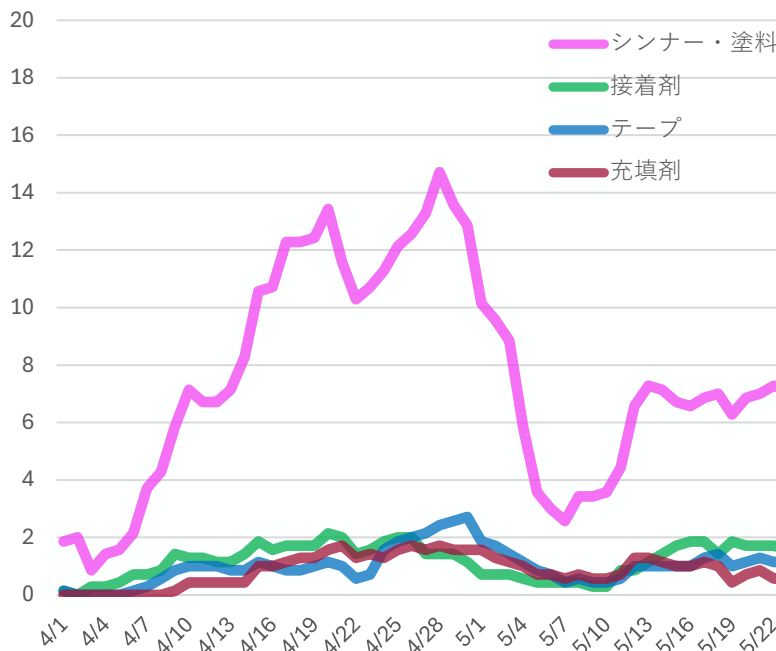


＜直近1週間※1の相談件数※2＞

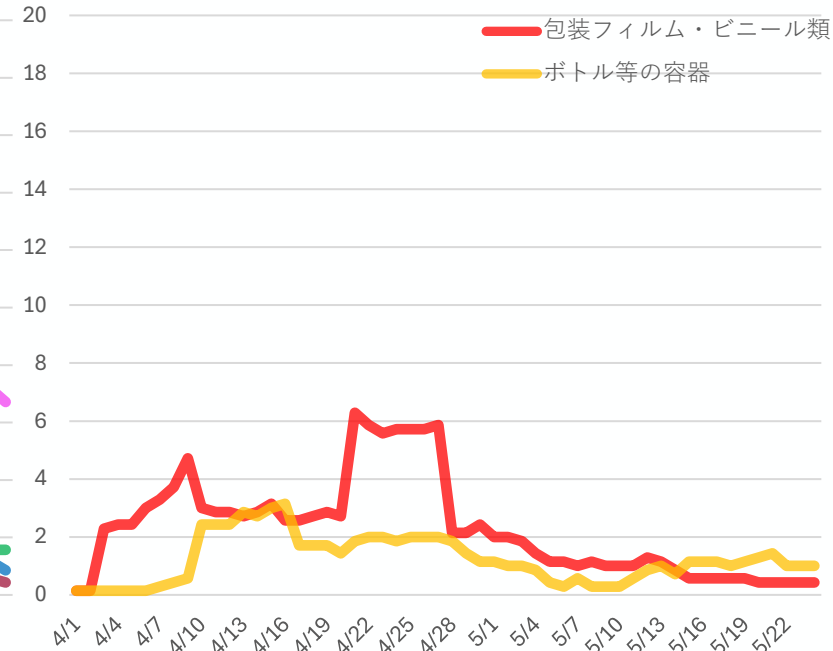
シンナー・塗料	47
包装フィルム・ビニール類	3
接着剤	11
ボトル等の容器	7
テープ	6
充填剤	3

＜相談件数の7日間移動平均の推移（件/日）（4/1-5/24）＞

【シンナー・塗料、接着剤、テープ、充填剤】



【包装フィルム・ビニール類、ボトル等の容器】



※1：5/18-24

※2：本件数は、相談内容に関連キーワードが含まれるかをExcel関数により判定し、該当する場合に1件として集計したものです。キーワード検索による集計であるため、実際の相談内容とは一部ずれが生じる可能性があります。

燃料・潤滑油の供給の偏り・流通の円滑化等への主な対応状況

令和8年5月29日時点

- 直接販売スキーム及び前年同月比同量の要請を元に、433件を解消。

医療関係

- カテーテルの滅菌工程に必要なボイラー用A重油について、供給確保
- 手術用器械などの医療機器を製造する際に必要な潤滑油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施【直販】
- 医療機器の素材製造に使用するA重油について、供給確保
- 錠剤製造の滅菌工程に必要なボイラー用灯油について、供給確保
- 病院でリネン類の洗濯に使用するボイラー用A重油について、供給確保【直販】
- 診療所の暖房・給湯に必要なA重油について、供給確保
- 歯科用器械の部品加工のための潤滑油を確保【直販】
- 血液検査装置の試験管を研磨するための潤滑油を確保【直販】
- 特別養護老人ホームの暖房・調理・入浴で使用するボイラー用A重油について、供給確保【直販】

燃料・潤滑油の供給の偏り・流通の円滑化等への主な対応状況

令和8年5月29日時点

- 直接販売スキーム及び前年同月比同量の要請を元に、433件を解消。

交通 ・公共サービス関係

- 九州地方の路線バスの軽油について、供給確保
- 海底ケーブル敷設船の燃料となるA重油について、供給確保
- 下水処理施設の雨水ポンプの運転に必要なA重油について、供給確保
- 中部地方のし尿処理施設で使用するA重油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施【直販】
- 学校給食の調理に必要なA重油について、供給確保【直販】
- 離島向けフェリーの運航に使用するA重油について、供給確保【直販】
- 海洋調査の研究船の運航に使用するA重油について、供給確保
- 地方鉄道の運行に使用する潤滑油について、供給確保
- 発電所の所内設備の結露防止に使用するA重油について、供給確保【直販】
- ごみ焼却施設で使用するA重油について、供給確保【直販】
- チルド食品の配送用トラックで使用する軽油について、供給確保
- 自動車整備工場で使用する潤滑油について、供給確保

燃料の供給の偏り・流通の円滑化等への主な対応状況

令和8年5月29日時点

- 直接販売スキーム及び前年同月比同量の要請を元に、433件を解消。

農水畜産業関係

- 乳製品工場で使用するA重油について、供給確保
- 茶製造に必要なA重油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施【直販】（九州・東海）
- 大規模な農村地域における農業機械用のガソリン・軽油について、石油元売会社からの直接販売を実施【直販】
- 養殖用の稚魚や畜産用の飼料製造に必要なA重油について、供給確保
- と畜場のボイラー稼働に必要なA重油について、供給確保
- 漁船の運航に必要なA重油について、石油元売会社からの直接販売を実施【直販】
- 油脂等を製造する際に使用するA重油について、供給確保
- 関東地方及び近畿地方の茶製造に必要なA重油について、供給確保
- 果樹やきのこの栽培に必要なA重油について、供給確保
- 製麺工場でのボイラー稼働に使用するA重油について、供給確保
- 冷凍食品工場でのボイラー稼働に使用するA重油について、供給確保

燃料の供給の偏り・流通の円滑化等への主な対応状況

令和8年5月29日時点

- 直接販売スキーム及び前年同月比同量の要請を元に、433件を解消。

重要物資 製造業関係

- 半導体製造に必要なボイラー稼働に使用するA重油について、供給確保
- 電池製造に必要なボイラー稼働に使用するA重油について、供給確保
- 船用エンジン出荷前の陸上試験に必要なA重油について、石油元売会社からの直接販売を実施【直販】

石油関連製品の供給不足に伴う医療分野の影響・対応について①

(5月27日時点)

資料 2

相談総数

11,501事業者（メーカー・卸業者：2,182、医療機関等：9,319）

※一斉点検等や窓口により情報提供等を受け付けた中から相談を受けたものを対象としている。

※事業者数は延べ数であり、同一の事業者から複数の調査・窓口等で相談を受け付けた場合は、それぞれ事業者数を計上している。

※医療機関等からの相談（9,319事業者）のうち、定点観測：96事業者、医療機関等からの情報提供：9,223事業者

（前回（5月18日時点）との差：+1,716事業者（メーカー・卸業者：+300、医療機関等：+1,416））

対応状況



品目単位で精査

※例えば約5,100の医療機関等から相談のあった同種の手袋の供給に関するものは1つの品目とカウントするなど、品目単位で精査の上、その品目数を計上。

		品目数	(前回(5月18日時点)との差)
①安定供給に影響があると判断された品目		99	+19
うち	②対応検討中の品目	46	+3
	③解決済みの品目	53	+16

③：新たに、気管切開チューブの部品製造用等溶剤、電動手術台の塗装用溶剤（シンナー）、医薬品の容器キャップなどの供給不安を解決。

足下の主な対応

- 医療用手袋について、医療機関等から受け付けた要請のうち、都道府県・国の確認が終わり、配布対象となったのは、**5,077**の医療機関等に対して最大（※）**約1,980万枚**。このうち、**1,178**の医療機関等が**約426万枚**を購入。
（※）医療機関等ごとに、想定消費量に応じて購入可能数の上限があるところ、上限未滿で購入する場合が想定されるため。
- 2,746のメーカー・卸業者から一斉調査に対する回答を収集。未回答事業者を含め、引き続き積極的に回答を働きかけ。

石油関連製品の供給不足に伴う医療分野の影響・対応について②

解決済みの品目

※解決済み品目は累計

※下線部：新たに解決済みとなった品目

*印：直接販売スキームの活用により解決済みとなった品目

- ・小児カテーテルの滅菌用のA重油
 - ・効率的に薬剤投与が行える注射器のシリンジ（筒の部分）の滅菌用のA重油
 - ・心臓を補助する特殊なカテーテルの滅菌用ガス
 - ・医療機器の滅菌等の酸化エチレンガス
 - ・医療機関（7機関（+1））における滅菌等に必要なA重油*
 - ・医療機関で用いる消毒液（イソプロパノール）
 - ・人工透析用の血液浄化器（ダイアライザー）の製造用溶剤
 - ・人工透析用の注射針の滅菌用ガス
 - ・献血バッグの製造用溶剤
 - ・採血管をまとめる袋
 - ・血液検査分析装置の洗浄剤
 - ・鼻炎治療薬等の製造設備用のA重油
 - ・消毒液（エタノール）の容器（2件）
 - ・歯科用注射針のコーティング剤
 - ・透析装置洗浄剤の容器
 - ・透析チューブ
 - ・心電図用電極ゲルの包装資材
 - ・人工心肺装置に装着する人工肺等の洗浄剤
 - ・手術用縫合糸の洗浄剤
 - ・手術用メスの洗浄剤
 - ・解熱鎮痛薬等の製造用溶剤
 - ・手術用器械等の医療機器を製造する際に必要な潤滑油*
 - ・非臨床試験施設の機材滅菌用等のA重油
 - ・製薬工場等の稼働に必要なA重油（2件）
 - ・錠剤製造の滅菌工程に必要なボイラー用灯油
 - ・体外式膜型人工肺（ECMO）の洗浄剤
 - ・血管内治療器具の誘導用ワイヤーの洗浄剤
 - ・消毒液（ポビドンヨード等）の容器
 - ・検査用スライドグラス・カバーガラスの印字用塗料
 - ・AED（自動体外式除細動器）等のインク等溶剤
 - ・カテーテルの潤滑剤
 - ・歯鏡の曇り止め用溶剤
 - ・医療用漢方製剤等の製造に必要な有機溶剤（メタノール）
 - ・錠剤包装シート（PTPシート）
 - ・歯科用器械の部品加工のための潤滑油等*
- ・皮膚保護用フィルムの製造用溶剤
- ・気管切開チューブの部品製造用及び包装用溶剤
- ・医薬品の容器キャップ
- ・留置針等の洗浄剤
- ・内視鏡処置具の洗浄剤、潤滑油
- ・電動手術台の塗装用溶剤（シンナー）
- ・医療用粘着テープの製造用溶剤
- ・血液検査用試験管等の原料
- ・外科手術用ドリルバーを加工するための潤滑油等
- ・歯科用ダイヤモンドバーを加工するための摺動油
- ・血液検査装置の試験管を研磨するための潤滑油*
- ・歯科用椅子等の塗装用溶剤（シンナー）
- ・検査用スポイトの先端の原料
- ・医療用脱脂綿、コットンボールの梱包材
- ・血液検査の試薬
- ・X線フィルタリング装置の洗浄剤

医療分野における各種容器等に関する供給不安の解決

- 医療分野における各種容器等については、これまで、錠剤包装シート（PTPシート）などの供給不安を解決し、足下では、医薬品の容器キャップについて供給不安を解決。
- 調剤された薬剤の容器（軟膏容器など）や分包紙は、確認できた範囲において、メーカーは基本的に昨年同量の製造を実施*。一方、メーカーへの発注が増大しているため、製造が間に合わず、供給の制限や納期が遅れるといったケースが発生。
※当該容器のメーカーの中には、一部、原材料の供給不足の報告があり、経産省と連携して対応。

- このため、薬局・医療機関、メーカー・卸業者あて、当面の必要量に見合う量のみ発注・受注する等、適切に対応いただくよう通知（5/29）

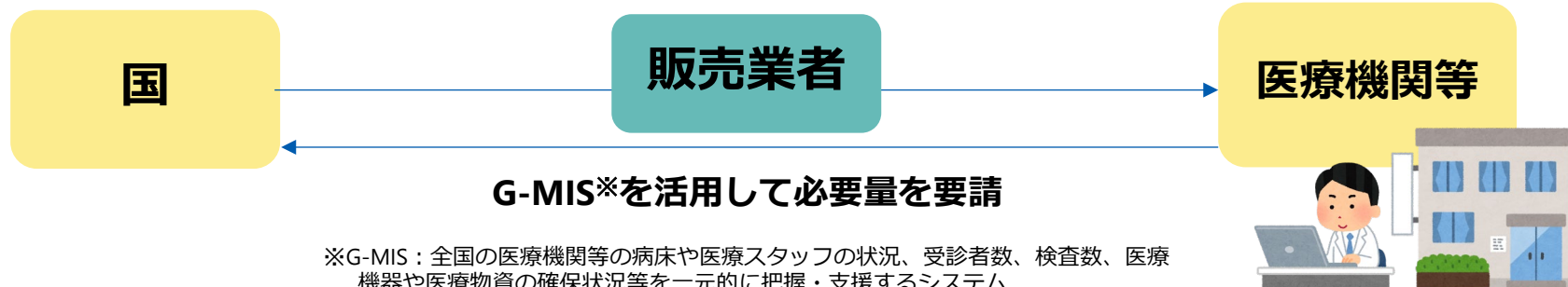
- あわせて、足下で分包紙が在庫切れとなる旨の相談があった薬局等に対して、順次、対応可能なメーカーにおいて供給できるよう調整するなど、個別の目詰まり解消に向けて取組を推進。



中東情勢を踏まえた医療用手袋の備蓄の放出について

- ▶ 非滅菌手袋（ニトリル・PVC）を含めた個人防護具は、新型インフル特別措置法に基づき、パンデミックの発生に備え備蓄を行っている。
- ▶ このうち、国では備蓄水準を超える量（余剰分）を確保：約4億9千万枚
- ▶ 医療用手袋の需給状況は、現在、通常通りの発注には概ね対応できている（※）一方、一部では通常量を大幅に超える発注も見られ、結果として歯科診療所など一部の医療機関等では確保が困難となっている。
（※）主要販売メーカーは通常と同程度の1～2か月の在庫を持っている。
- ▶ このため、確保が困難となっている医療機関等向けに、まずは、5000万枚（※）を放出することとし、5月18日（月）より、医療機関等からの要請を受付（第1弾）。5月23日（土）より、販売業者から各医療機関等に配送。
（※）全国の一般診療所及び歯科診療所の約1月分の需要は9000万枚程度と推計。
- ▶ 5月27日（水）時点で、医療機関等から受け付けた要請のうち、都道府県・国の確認が終わり、配布対象となったのは、5,077の医療機関等に対して最大（※）約1,980万枚。
このうち、1,178の医療機関等が約426万枚を購入。
（※）医療機関等ごとに、想定消費量に応じて購入可能数の上限があるところ、上限未満で購入する場合が想定されるため。
- ▶ 今後の供給状況を踏まえ、必要に応じ追加で放出していく。

販売業者を通じ医療機関等に手袋を放出



※G-MIS：全国の医療機関等の病床や医療スタッフの状況、受診者数、検査数、医療機器や医療物資の確保状況等を一元的に把握・支援するシステム

雇用調整助成金の活用促進について（中東情勢関係）

厚生労働省都道府県労働局と、各省庁の地方支分部局が連携して地域の事業主の状況を共有し、必要な情報、支援をプッシュ型で届けることで、事業主の皆様の不安の解消、従業員の皆様の雇用の安定に資する取組を実施。

雇用調整助成金は、景気の変動等、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされ、休業、教育訓練又は出向により、労働者の雇用の維持を図った場合に、休業手当や賃金の一部を助成する。

今般の中東情勢による、原材料の入手困難や価格高騰等に伴い、事業活動を縮小し、休業等を余儀なくされた場合、要件を満たせば支給対象となる。

→お困りの事業主に情報を行き届かせ、必要に応じて活用頂くことが重要

	助成率	<主な要件等>
中小企業	2 / 3	【支給対象事業主】雇用保険適用事業所 【支給対象労働者】雇用保険被保険者（被保険者期間6か月以上）
大企業	1 / 2	【要件】当該事業主の生産指標（売上高）の最近3か月間の月平均値が前年同期との比較で10%以上低下 等

※中東情勢の影響による雇用調整助成金の休業計画届件数は175件（105事業所）（3/30～5/26）であり、令和7年度の休業計画届件数（令和7年4月及び5月の合計：3,932件、令和7年度月平均：約1,700件）と比較すると限定的。

雇用調整助成金の活用促進策として、関係省庁と連携した厚生労働本省による関係団体への周知に加え、重点取組業種の事業主に対して、労働局が経済産業局・整備局・運輸局・農政局と連携して、プッシュ型で情報提供を実施。

（※）具体的には、各省庁の地方支分部局が把握した目詰まりの影響を受けている事業主について、労働局へ情報共有いただき、労働局が当該事業主にプッシュ型で雇用調整助成金の情報提供、相談支援を行う。

(参考) 雇用調整助成金の活用促進に向けた周知リーフレット

事業主の皆さまへ

中東情勢による原材料の入手困難や価格高騰等に伴い
事業活動を縮小し、休業等を余儀なくされた場合
従業員の雇用維持のため

雇用調整助成金が活用できます

中東情勢による原材料の入手困難や価格高騰等に伴い事業活動を縮小する際、
従業員の雇用維持のため、休業や教育訓練等を実施した場合、
従業員に支払った休業手当等に対して雇用調整助成金による助成が受けられます。

対象となる事業所


次のいずれにも該当する事業主が対象となります。

- ① 雇用保険適用事業主
- ② 最近3か月の生産量等の生産指標が前年同期と比べて10%以上減少(詳細は裏面Q1,2)
- ③ 最近3か月間の雇用保険被保険者数等の月平均値が前年同期と比べ、一定規模以上増加していない(詳細は裏面Q3)
- ④ 実施する休業等が労使協定に基づいた休業等の実施

助成内容

	中小企業	大企業
助成率(休業・教育訓練)	2/3	1/2
日額上限額	8,870円 <small>雇用保険基本手当日額上限額(令和7年8月1日現在)</small>	
対象労働者の要件	雇い入れ後6か月以上の雇用保険被保険者	
支給日数	100日分 <small>各事業所の対象労働者数×100日分</small>	

支給日数が30日を超えた場合、次の判定基礎期間から教育訓練の実施率により助成率が変わる場合があります。

 厚生労働省

LL080527企01

よくあるご質問

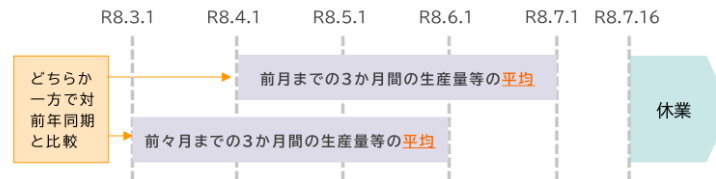
Q1 生産量要件の「最近3か月の生産量等の生産指標が前年同期と比べて10%以上減少」は、3か月全てで減少している必要はありますか。

3か月全てで減少している必要はありません。

直近1か月の生産量等が急激に落ち込んだ場合、それまでの2か月の生産量が減少していなくても、3か月平均で対前年同期と比べて10%以上減少していれば生産量要件を満たします。

生産量要件は、支給対象期間の初日が属する月の前月まで、又は前々月までの3か月間と、対前年同期を比較します。

※例：支給対象期間の初日をR8年7月16日とする場合



Q2 生産量要件で比較する生産指標はどのようなものがありますか。

生産量・売上高の他、販売量や完成工事高等があります。休業等の雇用調整を実施せざるを得ないことを推定する指標(雇用量の変動との相関が高い指標)を用いることができます。

Q3 最近3か月の間に従業員を新規に採用しましたが、要件を満たしますか。

最近3か月間の雇用保険被保険者等の月平均値が、前年同期と比べ、10%を超えてかつ4人以上増加していなければ、要件を満たします。
(※)大企業の場合は要件が異なります。最近3か月間の考え方は生産量要件と同じです。

お問い合わせ先

雇用調整助成金のご利用に関する相談は、管轄のハローワーク、助成金センター等で承っております。お問い合わせ先は、下記QRコードからご確認いただけますので是非ご利用ください。
また、その他の支給要件については、雇用調整助成金ガイドブックでご確認いただけます。

雇用調整助成金
お問い合わせ先



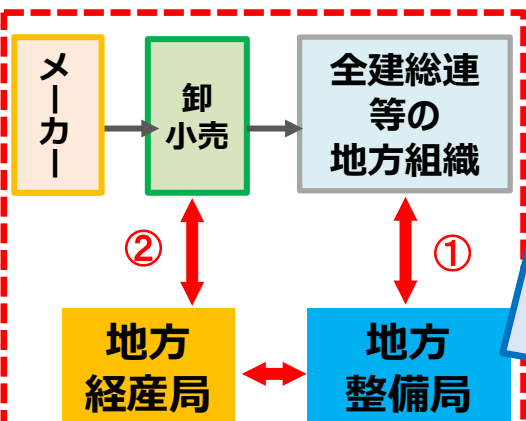
雇用調整助成金
ガイドブック



雇用調整助成金
サイト



- 第8回中東情勢に関する関係閣僚会議（令和8年5月21日）を踏まえ、同日に、金子国土交通大臣から、地方整備局長等に対し、地方ごとに積極的な情報収集・提供することを指示。
- 先行的に全国建設労働組合総連合（全建総連）の地方組織へのヒアリングを開始。他の団体を含め、速やかに各都道府県における建材・設備の調達状況の把握や供給状況の情報提供を実施し、得られた情報を地方経済産業局に伝達し、目詰まりのさらなる改善につなげる。



プッシュ型の情報収集・提供

- ① 一人親方から調達実態の把握、建材設備の供給状況等の情報提供
- ② 建材設備の供給状況の把握・情報提供
⇒ 本省（国交省・経産省）における供給状況の把握、目詰まりの特定・解消への活用

■ 国土交通省（本省・地方整備局）の動き

- 全建総連の一部地方組織に先行的にヒアリング（5月26日～）
（本省・地方整備局で東京都連、愛知県連、高知県連、鳥取県連に個別にヒアリング）
- 全地方整備局等において47都道府県の関係団体へヒアリングを開始（5月26日～）

<現時点で得られた現場からの声と市場の状況> ※国土交通省のヒアリングによる

建材・設備メーカーの供給量減

- ユニットバス
声) 入手可能な製品はあるが、一部メーカーの一部の製品が入手しにくい。

・ 経産省から該当のユニットバスの部材サプライヤーへ働きかけ、目詰まり解消。メーカーが新規受注再開。順次、受注量が拡大。

- シンナー
声) 入手可能だが、納期が長い場合もある。

・ 経産省から、メーカー等に対し、川上企業が供給継続する見通しを伝え、目詰まり解消。「数量制限付であるものの、入手できた」「時間はかかるが入手できている」（一部工務店）

値上げ公表や不安による注文増に伴う受注停止等

- 断熱材
声) 工事の予定が立てられないので、建材メーカーから納期を示してほしい。
・ 業界団体から断熱材の出荷見通しを公表
- 塩ビ管
声) 入手可能だが、納期が長い場合がある。
・ 「受注状況が改善傾向。6月以降は例年並みに納入できる見込み」（一部建材商社）
- 屋根防水下地材
声) 納期未定のまま待ち続けており、工事の見通しが立たない。
・ 大量注文で受注整理を行っていたメーカーは、その処理の目途が立ったため新規受注再開見通し（6月中・下旬目途）を公表

- エンジンオイルなどの潤滑油、アドブルー※等の物資の供給の偏りと流通の目詰まりについては、**地方運輸局が中心となって調達困難な自動車整備・バス・タクシー・トラック事業者の状況の把握・その解消に取り組んでいる。**
- **地方経済産業局等との連携を強化**することにより、**プッシュ型で供給の偏りと流通の目詰まりの解消を加速。**

※ディーゼル車の排ガスの浄化に用いる高品位尿素水

業界団体へのヒアリング結果

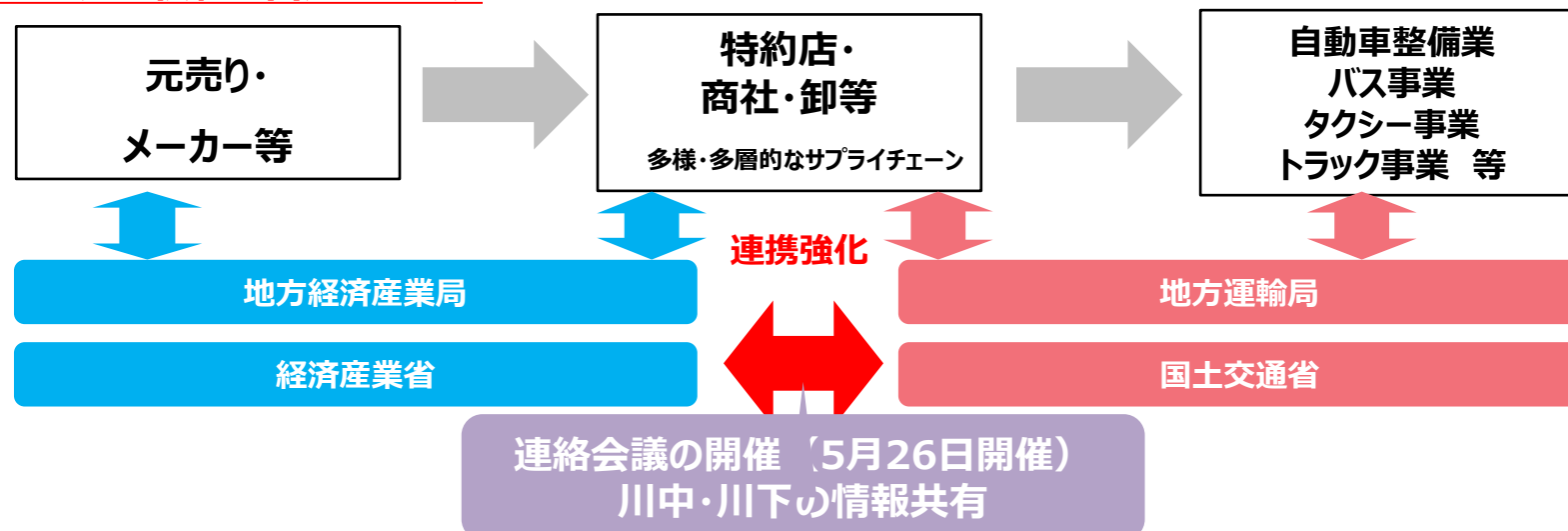
自動車整備商工組合（全国53団体）に積極的にヒアリング等を実施

<寄せられた声>

- 7月以降分のディーゼル車用エンジンオイルを注文したところ納期未定と言われている。同時に値上げも予定されていると言われ不安。（整備事業者）
- エンジンオイルの供給不安を感じた一部の取引先から通常より多い発注により、ディーゼル車用エンジンオイルに欠品が生じた。（組合）
- ポリ容器の小口のアドブルーは入手しづらい状況にあるが、近くのガソリンスタンドで補給できている。（整備事業者）

<解消事例>

- 地方運輸局から整備事業者に詳細な供給状況を確認し、経済産業省とも連携して対応した結果、必要な量のエンジンオイルが供給に目処がついた。

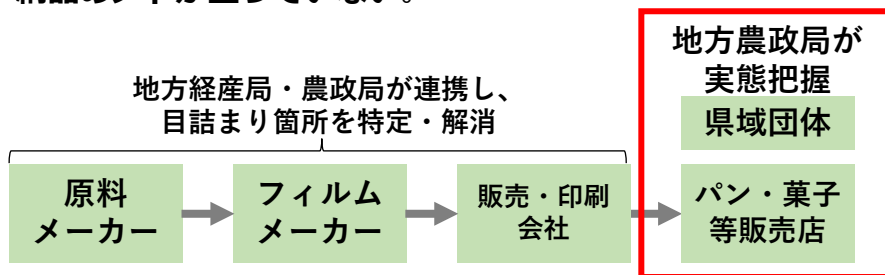


1. パン・菓子等販売店の実態把握・目詰まり解消

- 地方農政局において、**県域レベルの全ての団体と意見交換**を行い、**パン・菓子等の包装資材に係る概況を把握**。**個々のパン・菓子等販売店に対しても直接の聞き取り**を実施。
- 引き続き、**個々のパン・菓子等販売店に対する丁寧な聞き取り**を通じて、具体的な状況を把握。目詰まり等を確認した際には、地方経済産業局と連携し、**きめ細かく、迅速に対応**することで、**供給の偏り・流通の目詰まりの解消を加速化**。

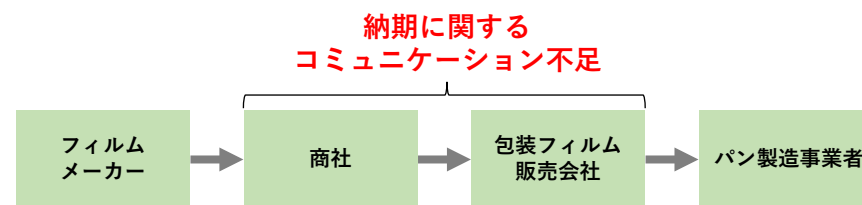
意見交換・聞き取り結果（本省・地方農政局）

- 県域レベルの団体との意見交換では、**パン袋や手袋等の一部資材に供給制限や納期遅れが生じている**との声を把握。
- これまで、個々のパン・菓子等販売店への聞き取りでは、**目詰まりが生じていた事例を12件確認**（パン：7件、菓子：5件）。主な聞き取り事例は下記のとおり。現在、**サプライチェーンを遡って目詰まり原因の調査を実施中**。
 - ・ **プリン**のプラスチック容器について、供給制限されている。
 - ・ **手袋**について、10ケース発注しても1ケースしか届かず、**1か月後に在庫が切れる可能性**。
 - ・ **まとめ売り用の大袋やスライスした食パン用の袋**について、**納品のメドが立っていない**。



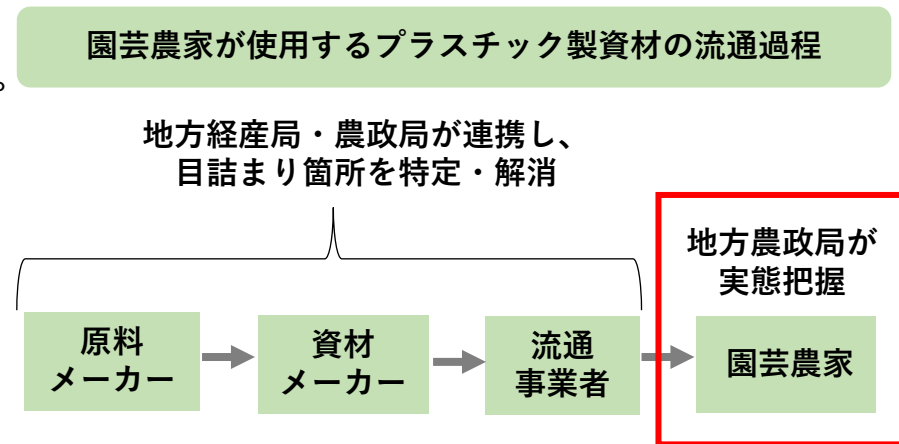
目詰まりの主な原因と解消事例（包装フィルム）

- **事業者間でのタイムリーなコミュニケーションが不足していた事例（3件）**（本省と地方農政局が連携して対応中）
 - ・ 給食用パンの**包装フィルム販売会社**が、上流の商社から次のフィルムの納入日を明示されていなかったため、**パン製造事業者に対して、「6月以降の納品は未定」と説明**。
 - ・ 経済産業省と連携し、フィルムメーカーに確認したところ、少なくとも6月中の供給見通しは立っており、商社に対しては次期納品日を伝えていることを確認。
 - ・ 関係者に情報を共有し、**6月末まで給食用パンを継続して提供可能**となった。
 - ・ 引き続き、7月以降も包装フィルムが継続して供給できるよう、**地方農政局がフォローアップを実施**。



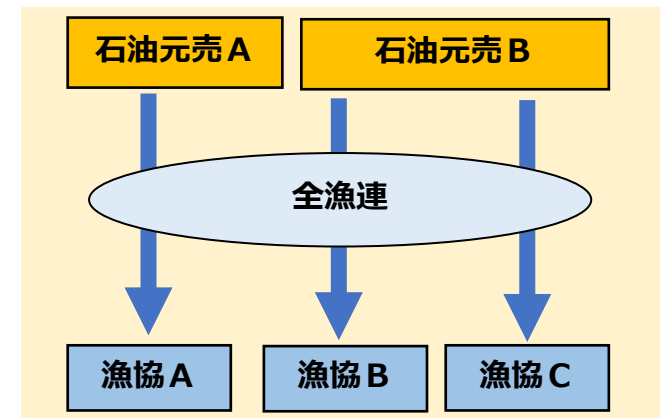
2. 川中・川下の流過程における「目詰まり対策」の強化 ～園芸農家～

- **園芸分野**では、農産物の生産・流通のために、農業ハウス用ビニール、出荷用の包装資材など**多様なプラスチック製資材を使用**。
- また、**副大臣・政務官が大型連休中に収集した事業者・団体からの声**においても、園芸分野の資材に関する声を把握。
- 今後の作付けに向け、**各都道府県の園芸農家が使用するプラスチック製資材の供給実態の把握を強化し、地方農政局が地方経済産業局と連携して目詰まり箇所を特定・解消**。



3. 燃料の漁協への直接販売の事例 ～全漁連との連携～

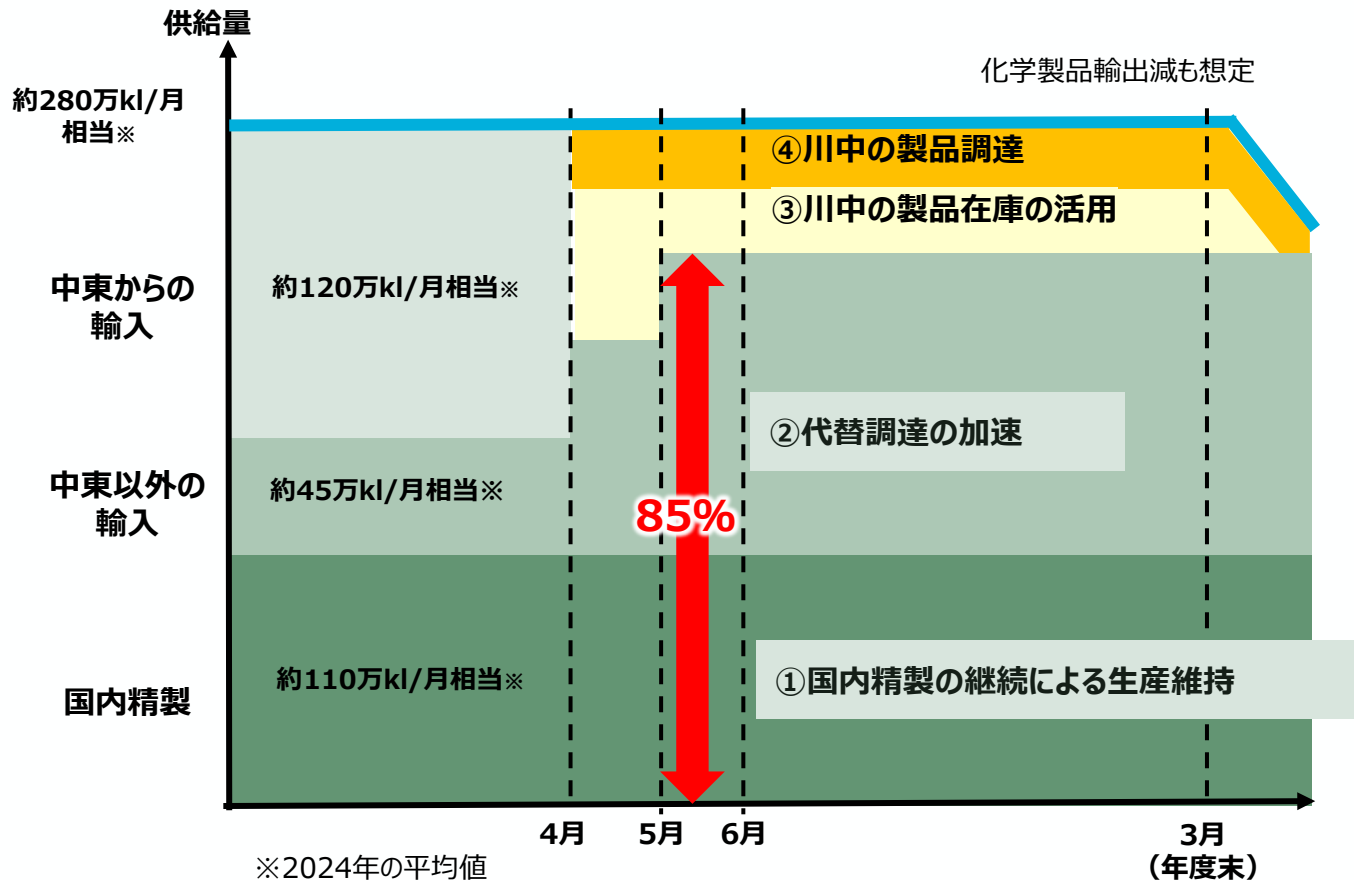
- 和歌山県内の複数の漁協から、**「漁船の操業に必要なA重油が確保できていない」との御相談が集中的に寄せられた**。
- 各漁協への直接販売を実施するに当たり、**全漁連が仲介することで、迅速な供給が実現**（物流上は、石油元売から各漁協に直送）。
- 今後もこうした連携を促進し、目詰まり案件の効率的な解消を図る。



ナフサ由来の化学製品の需給見通し

- 国内でのナフサの精製を継続していることに加え、代替調達で、従来の85%の水準まで回復。
- 川中の製品輸入が大幅に進み、4月の川中在庫の活用は、0.1ヶ月分（1.8→1.7カ月）に抑えられた。
- このため、ナフサ由来の化学製品を含む石油製品は、「年度を越えて」、供給継続が可能となる見込み。

化学製品の供給見通し（中東以外の輸入加速）



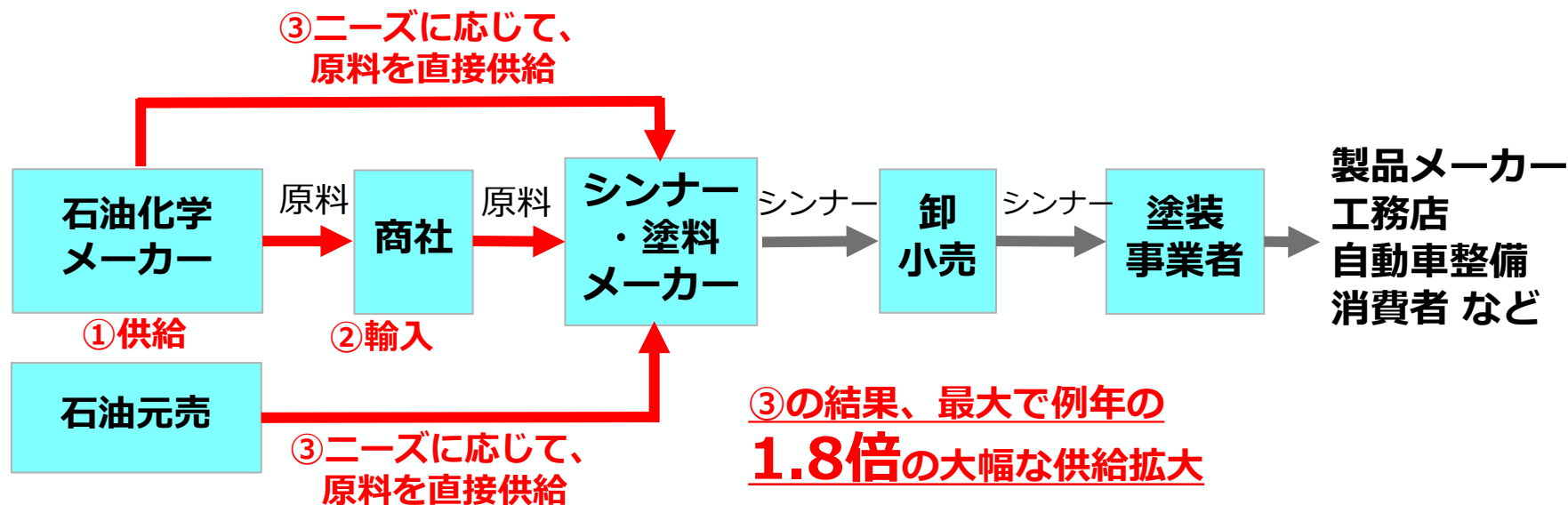
化学製品の安定供給の見通し

- 川上の石油化学工業協会に加え、川中・川下の塗料、シンナー、塩ビ管、断熱材の産業界は、
①足下の供給量は安定・増加し、②今後も継続的に供給できる見通しであることを発信。

主な製品	業界団体	足下の供給状況	今後の供給見通し
ポリエチレン ポリスチレン 等	①石油化学工業協会 (5/27)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：全体として供給は維持 ● 在庫：国内需要の3ヶ月以上の水準を維持 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中東以外からの輸入ナフサは5月は大幅に増加見込み ● <u>5月以降も平年並みの供給が見込まれ、引き続き需要を満たすべく安定供給を維持</u>
塗料、 シンナー	②日本塗料工業会 (5/29)	(出荷前年同月比) <ul style="list-style-type: none"> ● 3月：塗料111%、シンナー115% ● 4月：塗料115%(シンナー6/12公表予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降も引き続き平年並み以上の供給を継続</u>
印刷インキ	③印刷インキ工業会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：出荷量は前年同月比105%、106% 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降においても供給に問題は生じておらず、平年並みの安定供給が可能と見込む</u>
塩ビ管、 塩ビ継手	④塩化ビニル管・継手協会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月を上回る生産量、出荷量を達成 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降、平年並の生産、出荷を維持できる見込み</u>
断熱材	⑤ウレタンフォーム工業会 (5/28)	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体では通常時と同様に生産・出荷を継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>今後も前年同月並の生産・供給量を維持できる状況</u>
	⑥フェノールフォーム協会 (5/28)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月以上の供給を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降も平年並みの生産ができる見通しが立つ</u>
	⑦押出発泡ポリスチレン工業会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：前年同月同レベルの供給を維持 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>5月以降も、前年同月同レベルの安定供給が可能となる見込み</u>
ユニットバス	⑧キッチン・バス工業会 (5/29)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3、4月：出荷台数は、前年同月比102%、99% 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>通常時の発注を前提に安定的な製品供給の維持が可能となる見込み</u>

トルエン等の大幅増産：シンナー・塗料の目詰まり解消対策

- ナフサ由来の化学製品については日本全体として必要な量は足りているものの、依然として、塗料・シンナー等の供給の偏り・流通の目詰まりが生じていることを踏まえ、今般、これらの原料となるトルエン等について、シンナー・塗料メーカーからの要請に応じて、最大で例年の1.8倍の大幅な供給拡大を実施する。
- これにより、国内の平時の需要を大幅に上回る塗料・シンナーが今後大量に供給されることが見込まれるため、地方も含めた工務店等に塗料・シンナーが行き渡ることを狙う。
- ①石油化学メーカーによる供給、②商社による輸入に加え、③石油元売が原油を精製する段階で得られるトルエン等を、直接シンナーメーカー向けに供給するルートを強化。

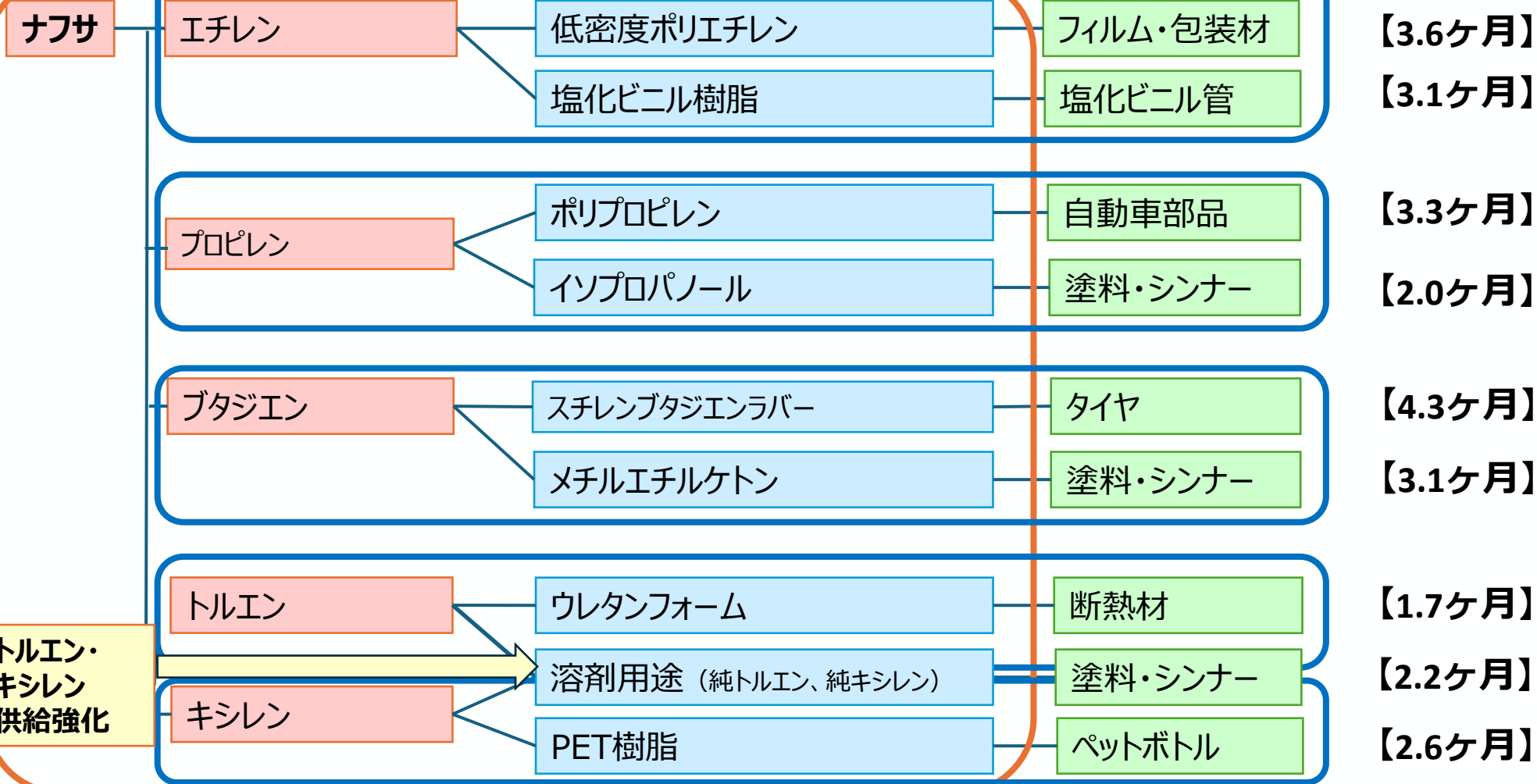


(参考) サプライチェーン全体での製品供給

① 不足製品への振り向け調整

② どのサプライチェーンも各層の在庫を活用して、少なくとも年を越えて供給の目途

(在庫)



川上製品

川中製品

川下製品

供給の偏り・流通の目詰まりの解消案件①

令和8年6月1日時点

国民の皆様のお困りごと一件一件にきめ細かく、迅速に対応し、供給の偏り・流通の目詰まりを解消しています

分野

解消事例

医療

- ・ 機器メーカーや医療機関での滅菌に必要な酸化エチレンガスを供給（全国規模）
- ・ 重い心不全の患者の心臓を補助する特殊なカテーテルの滅菌用ガスを供給（全国規模）
- ・ 効率的に薬剤投与が行える注射器のシリンジ（筒の部分）の滅菌用のA重油を供給（全国規模）
- ・ 低出生体重児の栄養補給に必須である小児用カテーテルの滅菌用のA重油を供給（全国規模）
- ・ 医療機関で用いる消毒液（イソプロパノール）を供給（全国規模）
- ・ 人工透析用の血液浄化器（ダイアライザー）の製造用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 人工透析用の注射針の滅菌用ガスを供給（全国規模）
- ・ 献血バッグの製造用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 採血管をまとめる袋を供給（全国規模）
- ・ 血液検査分析装置の洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 鼻炎治療薬等の製造設備用のA重油を供給（全国規模）
- ・ 消毒液（エタノール）の容器を供給（全国規模）

解消事例

医療（続）

- ・ 歯科用注射針のコーティング剤を供給（全国規模）
- ・ 透析装置洗浄剤の容器を供給（全国規模）
- ・ 透析用チューブを供給（全国規模）
- ・ 心電図用電極ゲルの包装資材を供給（全国規模）
- ・ 人工心肺装置に装着する人工肺等の洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 手術用縫合糸の洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 手術用メスの洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 解熱鎮痛薬等の製造用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 非臨床試験施設の機材滅菌用等のA重油を供給（全国規模）
- ・ 製薬工場等の稼働に必要なA重油を供給（全国規模）
- ・ 錠剤製造の滅菌工程に必要なボイラー用の灯油を確保（全国規模）
- ・ 体外式膜型人工肺（ECMO）の洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 血管内治療器具の誘導用ワイヤーの洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 消毒液（ポビドンヨード等）の容器を供給（全国規模）
- ・ 検査用スライドガラス・カバーガラスの印字用塗料を供給（全国規模）

解消事例

医療（続）

- ・ AED（自動体外式除細動器）等のインク等溶剤を供給（全国規模）
- ・ カテーテルの潤滑剤を供給（全国規模）
- ・ 歯鏡の曇り止め用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 医療用漢方製剤等の製造に必要な有機溶剤（メタノール）を供給（全国規模）
- ・ 錠剤包装シート（PTPシート）を供給（全国規模）
- ・ 皮膚保護用フィルムの製造用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 気管切開チューブの部品製造用及び包装用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 医薬品の容器キャップを供給（全国規模）
- ・ 留置針等の洗浄剤を供給（全国規模）
- ・ 内視鏡処置具の洗浄剤、潤滑油を供給（全国規模）
- ・ 電動手術台の塗装用溶剤（シンナー）を供給（全国規模）
- ・ 医療用粘着テープの製造用溶剤を供給（全国規模）
- ・ 血液検査用試験管等の原料を供給（全国規模）
- ・ 外科手術用ドリルバーを加工するための潤滑油等を供給（全国規模）
- ・ 歯科用ダイヤモンドバーを加工するための摺動油を供給（全国規模）

供給の偏り・流通の目詰まりの解消案件③

令和8年6月1日時点

分野

解消事例

医療（続）

- ・ 歯科用椅子等の塗装用溶剤（シンナー）を供給（全国規模）
 - ・ 検査用スポットの先端の原料を供給（全国規模）
 - ・ 医療用脱脂綿、コットンボールの梱包材を供給（全国規模）
 - ・ 血液検査の試薬を供給（全国規模）
 - ・ X線フィルタリング装置の洗浄剤（全国規模）
 - ・ 病院などで使うリネンシートをクリーニングするためのA重油を確保（岡山）
 - ・ 病院の調理場、ガス滅菌、エアコン等に使用するボイラー燃料のA重油を確保（北海道、長野）
 - ・ 消毒薬や軟膏剤などの製造場で使用する重油を確保（埼玉）
- #### 交通・通信
- ・ バス・トラックの軽油を確保（三重、京都、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島）
 - ・ アドブルーの供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）
 - ・ 旅客船の軽油を確保（新潟、熊本、長崎）
 - ・ 貨物船事業者で運航に必要なA重油を確保（新潟）
 - ・ 海底ケーブル敷設船の燃料となるA重油を確保（関東地方）
 - ・ 自動車整備事業者で使用するシンナーを確保（岩手、埼玉、東京、愛知、福岡）
 - ・ 地方鉄道の運行に使用する潤滑油を確保（静岡）
 - ・ チルド食品の配送用トラックで使用する軽油について、供給確保（全国規模）

※下線は、5月20日時点からの更新箇所

解消事例

食品・農業

- ・ 乳製品工場（脱脂粉乳製造工場）でA重油を確保（岩手）
- ・ 豆腐製造事業者でA重油を確保（兵庫）
- ・ 豆腐製造事業者で豆腐を入れる容器を確保（新潟、宮城）
- ・ 養殖用の稚魚や畜産用の飼料工場での製造に必要なA重油を確保（愛知）
- ・ 油脂や飼料・肥料原料の製造を行う工場での加工に必要なA重油を確保（岩手）
- ・ コメ袋製造メーカーで袋原料（ポリエチレンペレット）を確保（全国規模）
- ・ 農業用マルチの供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）
- ・ プラスチック製の食品包装容器等の原料（ポリエチレン）の供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）
- ・ 製麺工場でA重油を確保（奈良）
- ・ 調味料・酒類・乳製品製造業者で業務用液体容器を確保（広島、北海道、熊本）
- ・ インク溶剤・梱包資材・加工食品メーカーに包材用インク溶剤の継続的な供給が可能と確認（愛知、大阪、宮崎）
- ・ 農業関連団体で野菜出荷用の包装（フィルム）を確保（島根）
- ・ 菓子製造業者で菓子用包材を確保（鹿児島）
- ・ 給食用パン製造業者にパン用包装フィルムの継続的な供給が可能と確認（奈良）

供給の偏り・流通の目詰まりの解消案件⑤

令和8年6月1日時点

分野

解消事例

環境・衛生

- ・ 下水処理場での運転に必要なA重油を確保（栃木、神奈川、兵庫）
- ・ ごみ焼却施設等で使用するA重油を確保（三重、埼玉）
- ・ 廃油回収業者が使用するトラックの潤滑油を確保（千葉）
- ・ ごみ最終処分場の水処理に必要なメタノールを確保（福岡）
- ・ し尿処理施設の運転に必要な灯油を確保（静岡）
- ・ し尿処理施設の水処理に必要なメタノールを確保（岐阜）

建設

- ・ シンナー原料を輸入し、供給量を確保（東京）
- ・ 塗装用のシンナーを新規ルートで確保（鳥取）
- ・ 一部のユニットバスの部材に使用するシンナー、メチルエチルケトン等を確保（福岡）
- ・ 塗料の原料（トルエン）の供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）
- ・ 断熱材の原料（ウレタンフォーム）の供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）
- ・ 断熱材の供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）
- ・ 塩ビ管の供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）
- ・ アスファルト防水材料の供給状況を調査し、前年実績の供給が可能と確認（全国規模）

制度

解消事例

製造

- ・電線の製造で使用する重油を確保（富山）
- ・自動車・自動車部品塗装に使用するシンナーを確保（愛知）
- ・レンズ洗浄や塗装に必要なシンナーを確保（埼玉）
- ・ゴム製品の製造に使用するA重油を確保（奈良）
- ・靴の製造に使用する接着剤を確保（兵庫）
- ・キッチン・洗面カウンターの製造に使用する溶剤系ゴムのりを確保（大阪）
- ・電池製造に必要なボイラー稼働に使用するA重油を確保（岡山）
- ・金属塗装に必要なシンナーを確保（福島）
- ・製造事業者などに供給する木工用接着剤を確保（大阪）
- ・住宅建材メーカーが新規受注再開見通し（6月上旬～）を公表（東京）

教育・その他

- ・学校給食の調理に必要なボイラー用重油を確保（兵庫、三重）
- ・海洋調査の研究船の運航に使用するA重油を確保（神奈川）

制度

解消事例

元売事業者からの重要施設向け燃料の直接販売スキーム

- ・手術用器械などの医療機器を製造する際に必要な潤滑油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施（千葉）
- ・し尿処理施設で使用するA重油について、石油元売会社からの直接販売を実施（三重、愛知、茨城、長野）
- ・茶製造に必要なA重油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施（鹿児島、静岡、三重、滋賀）
- ・離島向けフェリーの運航に使用するA重油について、石油元売会社からの直接販売を実施（静岡）
- ・学校給食の調理に必要なA重油について、新規に石油元売会社からの直接販売を実施（愛知）
- ・病院でリネン類の洗濯に使用するボイラー用A重油について、直接販売を実施（岡山）
- ・漁船の運航に必要なA重油について、石油元売会社からの直接販売を実施（和歌山、愛媛）
- ・ごみ焼却施設で使用するA重油について、石油元売会社からの直接販売を実施（富山）
- ・特別養護老人ホームの冷暖房に使用する灯油について、石油元売会社からの直接販売を実施（秋田）
- ・病院の冷暖房用ボイラー及び洗浄・滅菌機器等に必要なA重油について、直接販売を実施（静岡）
- ・歯科用器械の部品加工のための潤滑油について、直接販売を実施（全国規模）
- ・発電所の所内設備の結露防止に使用するA重油について、直接販売を実施（青森）

供給の偏り・流通の目詰まりの解消案件⑦

令和8年6月1日時点

制度

解消事例

元売事業者からの重要施設向け燃料の直接販売スキーム

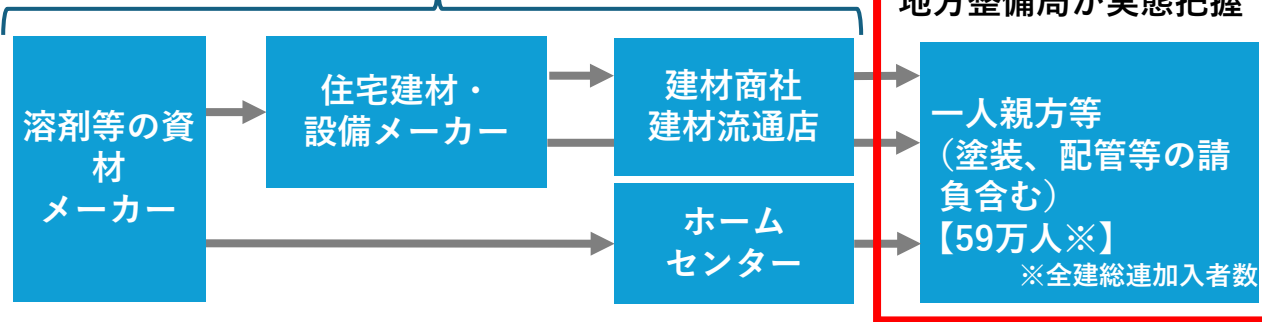
- ・ 船舶エンジン出荷前の陸上試験に必要なA重油について、石油元売会社からの直接販売を実施（岡山）
- ・ 特別養護老人ホームや障害者支援施設の暖房・調理・入浴で使用するボイラー用A重油について、直接販売を実施（北海道）
- ・ 通所介護事業所の暖房・調理・入浴で使用するボイラー用A重油について、直接販売を実施（秋田）
- ・ 血液検査装置の試験管を研磨するための潤滑油について、直接販売を実施（全国規模）
- ・ 特別養護老人ホームの暖房・調理・入浴で使用するボイラー用A重油について、直接販売を実施（北海道）

川中～川下の流通過程における「目詰まり対策」の強化

- 取引先との交渉力が強くない小規模事業者が多い事業者について、地方整備局・運輸局・農政局が中心となって、各地の事業者への供給実態を把握し、地方経産局と連携の上、目詰まり箇所の特定とその解消を図っている。
- 工務店（一人親方等）による建設資材の調達状況、自動車整備工場（バス・トラック等の運送会社を含む）に対する潤滑油・アドブルーの供給状況、パン・菓子等販売店に対する包装資材の供給状況について、取組が進行中。今般、下記を新たに重点取組の対象に追加。
- 「中小製造業」に対する「石油製品（潤滑油）等」の供給状況[地方経産局]
- 「タクシー」に対する「潤滑油（エンジンオイル）等」の供給状況 [地方運輸局]
- 「園芸農家」に対する「プラスチック製農業資材」の供給状況 [地方農政局]

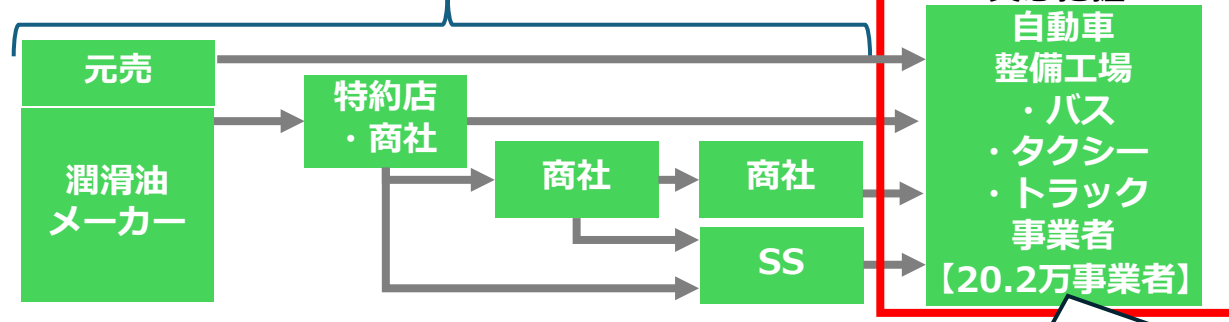
建設資材（シンナー等）の流通過程

地方経産局と本省（経産省・国交省）が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



潤滑油（自動車整備工場・バス・タクシー・トラック）の流通過程

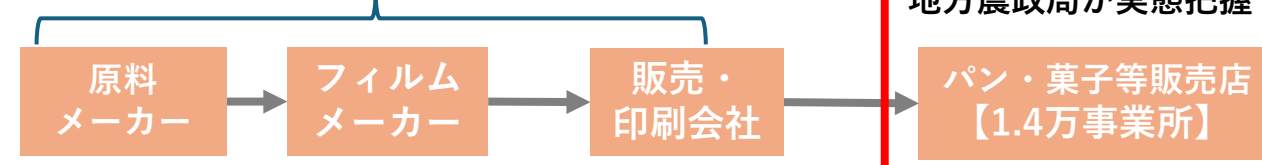
地方経産局・運輸局が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



タクシー（4.2万事業者）を新たな重点取組対象に追加

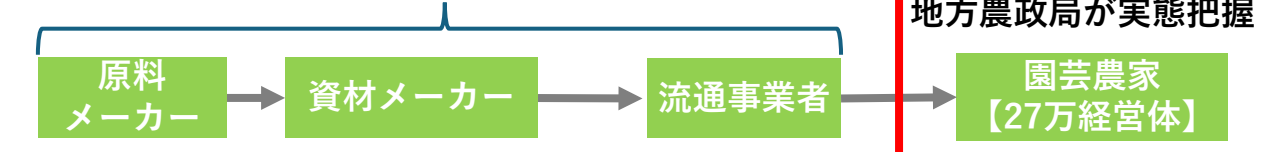
パン・菓子等の包装資材の流通過程

地方経産局・農政局が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



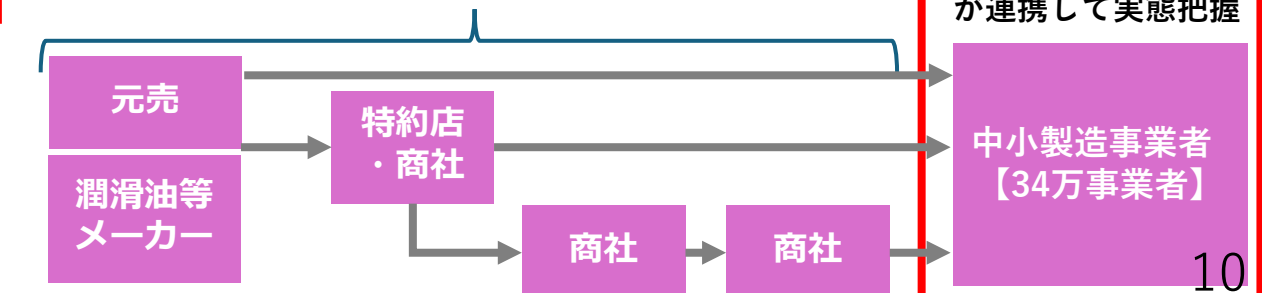
園芸農家が使用するプラスチック製資材の流通過程 【新たな重点取組対象】

地方経産局・農政局が連携し、目詰まり箇所を特定・解消



石油製品等（中小製造業）の流通過程 【新たな重点取組対象】

地方経産局が目詰まり箇所を特定・解消



国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

発出元	発出先・要請相手	品目	日付
資源エネルギー庁	石油大手卸売事業者	石油製品	4/9
資源エネルギー庁	特定石油精製業者等	石油製品	4/9
資源エネルギー庁・国土交通省	石油精製業者	ジェット燃料	4/16
資源エネルギー庁・国土交通省	本邦航空運送事業者 外国人国際航空運送事業者	ジェット燃料	4/16
資源エネルギー庁	潤滑油等関係事業者	潤滑油等	4/17
資源エネルギー庁	潤滑油等需要先業界団体（日本自動車部品工業会、日本工作機械工業会等）	潤滑油等	5/12
資源エネルギー庁	潤滑油等製造事業者	潤滑油等	5/12
経済産業省	住宅設備・建材関連事業者	住宅設備・建材	4/15
経済産業省	石油関連製品事業者	シンナー、燃料等の溶剤	4/28
経済産業省・国土交通省・林野庁	住宅建材・設備・資材の流通事業者	住宅建材・設備・資材	5/1

国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

発出元	発出先・要請相手	品目	日付
国土交通省	建設業者団体（一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人建設産業専門団体連合会等）	建設資材	4/30
国土交通省・経済産業省	住宅生産関連団体（一般社団法人住宅生産団体連合会、全国建設労働組合総連合等）	住宅建材・設備	4/16
国土交通省	バス・トラック・自動車整備事業者団体（公益社団法人日本バス協会、全国ハイヤー・タクシー連合会、公益社団法人全日本トラック協会等）等	高品位尿素水（AdBlue®等）等の自動車関連製品	5/8
国土交通省	バス・トラック・自動車整備事業者団体（公益社団法人日本バス協会、全国ハイヤー・タクシー連合会、公益社団法人全日本トラック協会等）等	エンジンオイル等	5/12
国土交通省	内航海運、外航海運、造船・船用工業事業者団体（一般社団法人日本船主協会、一般社団法人日本造船工業会等）	石油製品、潤滑油等	5/20

国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

発出元	発出先・要請相手	品目	日付
農林水産省	木材産業関連団体（一般社団法人全国木材組合連合会、日本合板工業組合連合会等）	木製品に係る石油関連の原材料	4/15
農林水産省	農業用マルチ等プラスチック製農業資材製造事業者・流通事業者、生産者団体（全国農業協同組合連合会、一般社団法人全国農業協同組合中央会、公益社団法人日本農業法人協会）	農業用マルチ等プラスチック製農業資材	4/24
農林水産省	食品容器包装等製造事業者・流通事業者、食品産業関係団体（日本チェーンストア協会、一般社団法人日本パン工業会等）、水産関連団体（全国漁業協同組合連合会、一般社団法人大日本水産会等）	石油由来の食品容器包装等	4/30
農林水産省	農業機械関連団体（全国農業協同組合連合会、全国農業機械商業協同組合連合会、一般社団法人日本農業機械化協会）	潤滑油等	5/12
農林水産省	畜産業関連資材製造・流通事業者、畜産関連団体（公益社団法人中央畜産会、日本草地畜産種子協会等）	畜産業関連資材	5/20
農林水産省	林業・木材産業関連資材製造・流通事業者、林業・木材産業関連団体（全国森林組合連合会、一般社団法人全国木材組合連合会等）	林業・木材産業資材	5/20
農林水産省	畜産関連団体（公益社団法人中央畜産会、日本草地畜産種子協会等）、林業・木材産業関連団体（全国森林組合連合会、一般社団法人全国木材組合連合会等）	潤滑油等	5/20

国による「前年同量」「通常通り」の供給・発注要請等の状況

※赤字は、5月21日時点からの更新箇所

令和8年6月1日時点

発出元	発出先・要請相手	品目	日付
厚生労働省・経済産業省	医療機器等関係団体（一般社団法人日本医療機器産業連合会、日本グローブ工業会等）、医療機器等事業者	医療機器、医薬品及び医療用物資等	3/30
厚生労働省	医療関係団体（公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本歯科医師会等）、医療機関	医療機器、医薬品及び医療用物資等	3/31
厚生労働省	介護等関係団体（公益社団法人全国老人福祉施設協議会、公益社団法人全国老人保健施設協会等）、介護保険施設・事業所	医療機器、医薬品及び医療用物資等	4/1
厚生労働省・こども家庭庁	障害福祉関係団体（全国身体障害者施設協議会、公益財団法人日本知的障害者福祉協会等）、障害福祉サービス等事業所	医療機器、医薬品及び医療用物資等	4/2
厚生労働省	社会福祉関係団体（全国救護施設協議会、全国日常生活支援住居施設協議会等）、保護施設等	医療機器、医薬品及び医療用物資等	4/7
厚生労働省	火葬場	火葬場で使用する原油・化学製品等	5/8
厚生労働省	生活衛生関係団体等（全国クリーニング生活衛生同業組合連合会、全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会等）	クリーニング溶剤を含む原油・化学製品等	5/8
厚生労働省	薬局団体（公益社団法人日本薬剤師会、一般社団法人日本保険薬局協会等）、医療関係団体（公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本歯科医師会等）、医療機関、薬局	軟膏容器や分包紙等をはじめとした医療用物資等、医薬品及び医療機器	5/29
厚生労働省	医薬品等関係団体（日本薬科機器協会、日本製薬団体連合会等）、医薬品等事業者	軟膏容器や分包紙等をはじめとした医療用物資等、医薬品及び医療機器	5/29

各種業界団体による「前年同量」「通常通り」の発注要請等の状況

令和8年6月1日時点

※赤字は、5月21日時点からの更新箇所

発出元	品目	日付
日本家庭紙工業会	トイレットペーパー	3/18
日本接着剤工業会	接着剤	4/20
キッチン・バス工業会	システムバス・システムキッチン等	4/24 5/29
日本防水材料協会	各種防水材料	4/28
押出発泡ポリエチレン協会	押出法ポリスチレンフォーム断熱材・保温材	4/28 5/29
フェノールフォーム協会	フェノールフォーム製品等	4/28 5/28
日本レストルーム工業会	トイレ関連製品	4/28
日本シーリング材工業会	シーリング材	4/28
日本DIY・ホームセンター協会	溶剤等商品	4/28
ウレタンフォーム工業会	硬質ウレタンフォーム断熱製品等	5/28
硝子繊維協会	グラスウール（短繊維）製品	5/29